

高齢期の住まいとくらしⅠ

～住み替える～

自分で決める老後の住まい方

高齢期の住まいは人により異なります。

最期まで自宅で暮らしたいと思う人もあれば、元気なうちに有料老人ホームに入り、
介護が必要になってもそのまま住み続けられればという人もいます。

理解力や判断力があるうちに「自分の住まい」についての考え方をまとめておくことは大切です。
高齢者ホームの実際、選択の仕方などについて学びます。



とき：2017年 **6月10日[土]**

14:00～16:00 ※開場13:30

ところ：朝日新聞社アサコムホール

(大阪市北区中之島2-3-18)

参加費 **1,000円** (当日会場で) 定員：150人 (先着順)

主催：朝日新聞厚生文化事業団

講師

一般社団法人
コミュニティネットワーク協会
高齢者住宅情報センター
大阪センター長

よねざわ

米沢 なな子さん



神戸出身。大学卒業後、タウン誌の編集を経て有料老人ホームの運営会社で広報を担当。2003年に梅田で高齢者住宅への無料住み替え相談機関として、高齢者住宅情報センターを立ち上げる。近畿圏の高齢者住宅を主に情報提供している。

高齢期の「くらしの備え」について 一緒に考えてみませんか？



セミナーの予定

3回シリーズで開催しますが、セミナーごとにお申し込みください。

日程	テーマ	講師	申込期間
6月10日(土) 14:00~16:00	高齢期の住まいとくらしⅠ～住み替える～ (高齢者ホームの実際、選択の仕方などを学ぶ)	米沢なな子 高齢者住宅情報センター 大阪センター長	4月20日～
10月7日(土) 14:00~16:00	高齢期の住まいとくらしⅡ～在宅～ (住み慣れた地域で、できるだけ長く住み続けるには)	田村満子 たむらソーシャルネット代表	8月20日～
2018年 2月24日(土) 14:00~16:00	高齢期を迎えるために考えておくべきこと ～最期まで自分らしく～ (高齢期に自分らしく活動し、最期を迎えるために準備するには)	佐瀬美恵子 関西学院大学非常勤講師	1月15日～

※10月、2月のセミナー会場は変わる場合もあります。

【申込方法】

参加希望のすべての方の

- ①セミナーの日程 ②名前(ふりがな)
③郵便番号・住所 ④TEL・FAX ⑤職業
⑥年齢を明記のうえ、はがき、メール、
FAXのいずれかでお申し込みください。
ホームページからも申し込めます。

はがき 〒530-8211 (住所不要)

朝日新聞厚生文化事業団「くらしセミナー」係

Eメール kurashi@asahi-welfare.or.jp

FAX 06-6231-3004

ホームページ <http://www.asahi-welfare.or.jp/>

※後日聴講券を送付しますので、当日ご持参ください。

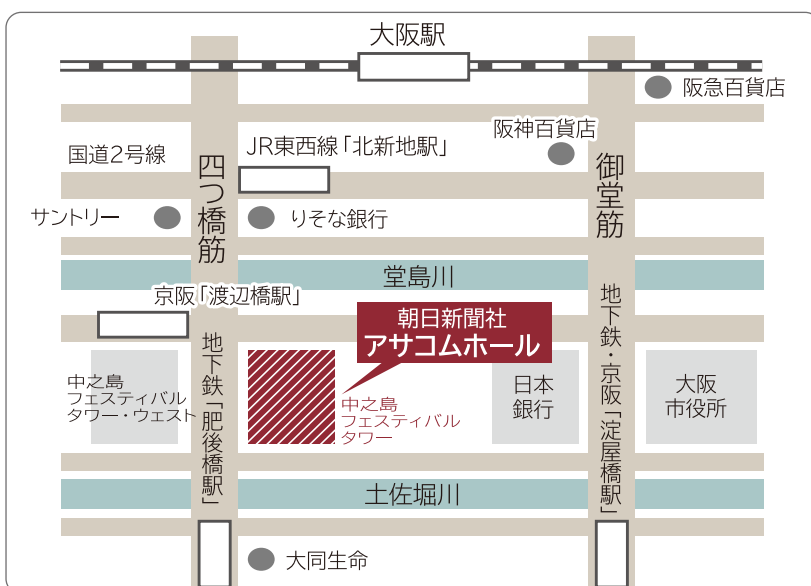
会場へのアクセス

朝日新聞社アサコムホール

大阪市北区中之島2-3-18

中之島フェスティバルタワー12階

- 京阪中之島線「渡辺橋」駅、
地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅と直結
- 地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅6番
または7番出口から徒歩6分
- JR大阪駅桜橋口から徒歩11分
- JR北新地駅から徒歩8分



お問い合わせ 朝日新聞厚生文化事業団「くらしセミナー」係 電話 06-6201-8008

主催：朝日新聞厚生文化事業団